



日刊労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(労働車会館)
電話{(鉄電) 千葉 2935・2936番
(公) 043(222) 7207番}

No. 3907
93.12.9

スト貫徹の熱気のさめやらない十
二月三日、「なのはなクラブ」で
開催し、忘年会も兼ね大いに親睦
と団結をかためた。

長田支部長は挨拶のなかで、スト
の意義を述べたあと「営業分科
(強制配転者)がゼロになるまで
腹をすえてたたかおう」と訴え、「
その先頭でたたかう」とキッパリ
と決意をあきらかにした。

その後、運動方針をめぐって活
発な討論を行い、たたかう方針を
満場一致で決定した。

『主に出された意見』

① 売店で一人体制の時間帯が生
ずるようになつた。カーテンなど
の設置を講じて、仮閉めの体制を
確立するよう申し入れている。こ
れは常識のことであり、それす
らやろうとしない当局に怒りを覚
える。

② 非管理駅における「特改」で
管理駅に引き上げる時間を夜間の
二十二時以降にずらしてきた。駅
周辺には民家もまばらで防犯上か
らみても問題である。しかも、そ
の理由すら説明していない。元に

総武支部は、第六回定期大会を
スト貫徹の熱気のさめやらない十
二月三日、「なのはなクラブ」で
開催し、忘年会も兼ね大いに親睦
と団結をかためた。

長田支部長は挨拶のなかで、スト
の意義を述べたあと「営業分科
(強制配転者)がゼロになるまで
腹をすえてたたかおう」と訴え、「
その先頭でたたかう」とキッパリ
と決意をあきらかにした。

その後、運動方針をめぐって活
発な討論を行い、たたかう方針を
満場一致で決定した。

その後、運動方針をめぐって活
発な討論を行い、たたかう方針を
満場一致で決定した。

③ 千葉駅は作業ダイヤなど問題が
多い、要求をまとめ交渉で「改善」
をはかるようせまりたい。

その他、多くの建設的意見が出
され討論の中から自力・自闘の精
神で九四年をたたかうことを誓
終了した。

九三年度新役員

支部長	長田 敏之	営業指導係
副支部長	高野 隆	営業主任
同	関 一夫	営業指導係
書記長	吉野 幸成	営業指導係
書記次長	杉本 則夫	営業係
執行委員	大塚 明	営業指導係
	岡安 正人	営業指導係
会計監査	小守 芳秋	営業指導係
	今田 忍	営業指導係



本音と
じてたぶん
• 総武支部大会

総武支部大会

一一月二七日、千葉市民会館
において、第一四回家族会連続
講座が開催された。

今回の講座は、講師に布施副

委員長を招いて、「JRの新たな
一〇万人首切りを許さないた
めに」というテーマで、JRを
めぐる不当な首切りの実態につ
いて明らかにしていただいた。



11月27日

家族20名

連続講座申催
結集で

細川内閣打倒に向け全面的に闘
う方針をかけている。と話さ
れた。そして、結論として、組
合員が六〇才まで絶対やめない、
JRに食らいつくようなものと
して決意しなければならない。
そのためぜひ家族会のみなさ
んが支えになり、組合員を激励
して欲しいと訴えた。

今回の連続講座は、前回の講
座を上回る結集のもと開催され
た。また、講座後行なわれた親
睦会にも新しい会員が加わり盛
大に行なわれた。これからも、
家族会の前進のため、家族会は
頑張る決意です。

次回の講座は、フランス料理
講座の予定です。ぜひ結集を!

